

ボラ

背側が緑褐色で、体の横側～腹側は銀白色です。目には目瞼（しけん）と呼ばれるコンタクトレンズ状の器官で覆われます。

河口や汽水域に生息しますが、幼魚のうちは群れて河川を遡上します。

ボラは、ブリやスズキなどと同じく大きさによって呼び方が変わる出世魚です。ハク→オボコ→イナ→ボラ→トドというふうに変わります。

富士市での現状

河口域では成魚、中流域では幼魚を確認できました。



ボラを確認したメッシュ

